

第2回うきは市議会一般質問通告書

令和6年6月7日

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
1	2	高木 亜希子 議員	<p>1. <b>今後の中学校の管理運営体制及び予算措置について</b></p> <p>(1) 3月定例会・一般質問で取り上げた誤評定問題を契機とした今後の中学校の管理運営体制及び予算措置について、改善策や現在の状況について伺う。</p> <p>2. <b>旧浮羽東高校跡地のルリーロ福岡への無償貸与及び浮羽ボーイズとの今後の活動場所に関する協議について</b></p> <p>(1) 令和6年3月定例会で議案となっていた旧浮羽東高校跡地のルリーロ福岡に対する無償貸与について、採択はしたものの、議会は附帯決議をし、3つの事項を強く求めていた。現在の取組状況を伺う。</p> <p>(2) 旧浮羽東高校跡地を土日の活動拠点としていた浮羽ボーイズの活動場所について、取組状況を伺う。</p> <p>(3) 今後、市の公共施設の統廃合や取壊し等で同様の課題が出てくると思われる。横断的な体制作りの契機となったのか、見解を伺う。</p> <p>3. <b>市営西隈上団地等整備事業、脱炭素先行地域選定について</b></p> <p>(1) ごみ処理施設問題、上水道問題、工業用地造成事業などに注目が集まっているが、令和6年度予算に計上され、複数年度にわたる大きな事業である市営西隈上団地の整備事業と、脱炭素先行地域の取組について、進捗状況を伺う。</p>	<p>教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
2	4	樋口 隆三 議員	<p><b>1. 空家等対策特別措置法の推進について</b></p> <p>(1) 「住宅・土地統計調査」によると、2023年10月全国の空き家数は900万戸、空き家率は13.8%となっている。また、2018年調査では、使用目的のない空き家は全国に約349万戸あり、1998年からの20年間で約1.9倍に増えている。この状況に対し、「空家等対策の推進に関する特別措置法」の一部を改正する法律が令和5年12月13日に施行された。この法律について、市長の見解を伺う。</p> <p>(2) うきは市では、「空き家バンク」への登録者が極めて少ないことや登録者がいないというこの実情に対して、市としての認識及び見解を伺う。また、今後、空き家バンク登録者をどのような対策で増やしていくのか伺う。</p>	市長  市長
			<p><b>2. うきは市空家等対策計画について</b></p> <p>(1) 近隣市町村（日田市）の空家等対策計画書には、「空き家バンクに関する補助制度」、「既存住宅への補助制度」、「流通・利用促進に関する補助制度」等を予算支出事項として掲げ、補助制度を計画している。当市においては、予算を伴う補助制度の紹介は一部掲載されているが、令和5年度における空き家バンク登録が、1件もなかったことから、更に充実した補助制度を導入し計画を充実させてはどうか、見解を伺う。</p>	市長
			<p><b>3. 「書かない窓口」導入による行政サービスアップについて</b></p> <p>(1) 「自治体窓口DX」を活用した「書かない窓口」サービスが全国的に注目をされている。うきは市でも導入に向けた取組が必要だと思うが、実施の予定はないのか。また、今後、導入を検討してはどうか伺う。</p>	市長

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
3	7	竹永 茂美 議員	<p><b>1. 若者やお年寄りが住みやすいまちづくりについて</b></p> <p>(1) 高齢者の見守り活動について、児童・民生委員、福祉委員、老人クラブとの連携を伺う。また、過去6年間の孤独死の実態と対応について伺う。</p> <p>(2) 2024年度夏季休業中の小学校プール開放について、こども基本法に基づく子どもたちの意見聴取と、教育委員会とうきは市の取組について伺う。</p> <p>(3) 市内各保育所の実態（年齢別定員と実数、及び職員定数と実数、正規と非正規職員の人数）と課題について伺う。また、「こども誰でも通園制度」の現状と課題について伺う。</p> <p><b>2. 安全安心のまちづくりについて</b></p> <p>(1) 昨年7月10日豪雨災害時の福祉避難所、被災者支援、災害見舞金支給の実態と改善点について伺う。</p> <p><b>3. 法律や条例、規則が守られるまちづくりについて</b></p> <p>(1) 各小学校、各学年の2023年度総時数実態と2024年度総時数計画について伺う。また、本年度の超過勤務削減策について市と教育委員会に伺う。</p> <p>(2) うきは市のハラスメント防止指針とハラスメント防止の取組について伺う。</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
4	1	榎藤 英樹 議員	<p><b>1. 高木市政12年の成果と今後の課題について</b></p> <p>(1) 12年間の市政運営の中で様々な施策を進め、多くの成果を出されているが、その中で特に力を入れたものや特筆すべき成果をもたらした施策について伺う。</p> <p>また、それらの施策や成果が今後どのように発展することを望まれるかもあわせて伺う。</p> <p>(2) これまでの市政運営において解決に至らず積み残した課題について伺うとともに、その解決策や今後の展望について市長の見解を伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
5	8	岩淵 和明 議員	<p>1. <b>マイナ保険証について</b></p> <p>令和5年6月9日公布された、いわゆる「改正マイナンバー法」（行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律）が成立し、「健康保険法」の一部改正等は公布から1年6ヶ月を超えないとし、令和6年12月2日施行されるとしている。</p> <p>うきは市民への情報提供と実施に向けた諸課題・問題を伺う。</p> <p>(1) うきは市の、マイナンバーカードの交付の現状及び、マイナ保険証の登録状況と現在の利用状況、昨年6月報告以降の医療機関で認証できない事例・問い合わせの報告を求める。</p> <p>(2) 法律施行が12月2日とされているが、具体的な作業、移行スケジュールについて伺う。</p> <p>(3) うきは市の高齢者のみの世帯及び1人世帯、国民健康保険税減免世帯などで、マイナ保険証に登録していない世帯に対する措置について、具体的にどのように検討しているのか伺う。</p> <p>(4) うきは市は、マイナンバーカードの交付で、乳幼児や特に80代後半を超える世帯において交付率が低い状況がある。マイナンバーカードを取得していない方々が、初年度以降も確実に保険診療を受けることができるのか伺う。</p> <p>(5) 介護老人福祉施設や介護老人保健施設などの施設サービスを受けている被保険者の個々のマイナ保険証の暗証番号やカードの保管・管理状況について伺う。</p>	市長